

3/3  
基礎

■ プルトニウム利用計画で示されたプルサーマルを実施する原発

電力会社	プルトニウム 所有量(ト)	プルサーマル実施 及び想定する原発
北海道電力	0.3	泊3号機
東北電力	0.7	女川3号機
東京電力	13.7	いずれかの原発
中部電力	4.0	浜岡4号機
北陸電力	0.3	志賀1号機
関西電力	12.6	高浜3、4号機 大飯1～2基
中国電力	1.4	島根2号機
四国電力	1.5	伊方3号機
九州電力	2.2	玄海3号機
日本原子 力発電	5.0	敦賀2号機 東海第2
電源開発	他電力から必 要量を譲受	大間

計41.7

# プルサーマル固執

## 電事連など計画 東電部分が不透明

電気事業連合会（電事連）と日本原燃、日本原子力研究開発機構は2日、核兵器の原料にもなるプルトニウムの利用計画を内閣府原子力委員会に説明

しました。電事連のプルトニウム計画は約10年ぶりの改定で東京電力福島第1原発事故後初めて、プルトニウムを消費するプルサーマル（通常の原発でプルトニウムを使う）を実施する各電力会社

の原発を明記していましたが、日本全体の3割近いプルトニウムを持つ東電は「いずれかの原子炉で実施」と、具体的な原発を明記しておらず、計画の困難さを浮き彫りにしています。

この日の説明で、電事連は東電について「現時点でプルサーマルの具体的な計画を見通せる状況にない」として個別候補の記載はしていないと説明。しかし、プルサーマルを

推進していくことに変わりないといっています。2020年度末に電力各社が保有するプルトニウムは計41.7ト。福島第1原発事故後、日本でプルサーマルを実施したのは、伊方原3号機、高浜原3、4号機、玄海原3号機の4基です。電気事業連合会は昨年12月、プルサーマルの実施を30年度までに少なくとも12基とし、これまでの16、18基から下方修正した計画を発表しています。12基でのプルサーマルについて原子力委員会の委員から実現性を問われると、電事連の担当者は「業界をあげて再稼働に全力を挙げる」などと答えました。

また日本原燃六ヶ所再処理工場（青森県）は、23年度に0.6トのプルトニウムを回収し、25年度にMOX（ウラン・プルトニウム混合酸化物）燃料に加工するという計画を示しています。六ヶ所再処理工場はこれまで25回竣工（しゅんこう）時期を延長しており、実現は不透明です。